

「魅力ある牛乳・乳製品を作り出す酪農業の実現に向けた改革の方針」にかかるコメント

本日、規制改革推進会議は、指定生乳生産者団体制度をはじめとした改革の方針を出した。

生産者団体としては、多様な消費者ニーズに応える改革の方向性は受け止め、自らの不断の改革や、酪農家の生産性向上の後押しなどに取り組んでいく所存です。

今後の検討にあたっては、需給調整や条件不利地域の集乳を行う指定生乳生産者団体制度の機能が損なわれず、公平な仕組みとなるように、議論が尽くされることを願います。

平成28年11月7日
全国農業協同組合中央会
会長 奥野 長衛